

たぶのき

川崎市立幸町小学校 2026.4.7発行
TEL.044-522-0388 FAX.044-511-2394
HP: <https://kawasaki-edu.jp/2/101saiwaityo>
メールアドレス: r2210021@kawasaki-edu.ed.jp

4月号



☆令和8年度の職員を紹介します☆

(○印は学年主任) ※Co=コーディネーター略称

校長
教頭
教務主任
支援教育Co
副Co、副教務
1-1
1-2
1-3 ○
2-1
2-2
2-3 ○
3-1、副教務○
3-2
3-3
4-1 ○
4-2
4-3
5-1
5-2 ○
5-3
6-1
6-2
6-3
6-4、副教務○

個別指導1 ○
個別指導2
個別指導3
個別指導4
個別指導5
個別指導6
個別指導7
音楽専科
初任者指導
国際教室
国際教室
理科専科
特別支援
特別支援
特別支援
学習支援
養護教諭
学校栄養職員
事務職員
業務職員
業務職員
事務支援員
学校司書
ALT

今年度も**6校時終了後、午後4時まで**ランドセルを置いて遊ぶことができます。(水曜日や6校時まで授業のない日は除きます)
お子さんと予定を確認の上、利用するようお願いいたします。

今月の生活目標

元気にあいさつをしよう

新学年になり、校内に限らず登下校の際にも安全やマナーを意識して行動するよう改めて指導しています。

また、保護者や地域の方が登下校の様子を見守り、積極的に声をかけてくださっています。

ご家庭でもぜひお話をしていただくようお願いいたします。

温故知新の精神で

ここ1週間くらいの雨や強風に晒され、満開の桜は、かなり散ってしまいましたが、春風に舞う花吹雪は、子供たちへの祝辞のようです。

お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。1つずつ、学年が上がった子供たちには、始業式で、昨年度と同様、幸町小学校の学校教育目標「や・か・た」の話をしました。「**や**さしく 思いやりのある子」「**か**しこく 視野の広い子」「**た**くましく 自分を鍛える子」の頭の文字を取り、「やかた」です。ただ、同じ「やかた」でも、学年が上がりましたので、子供それぞれの目標は昨年度と同じではありません。「今、自分が目指すべき**やかた**」に向け、成長して行ってほしいと思います。一人一人を大切に、温かい雰囲気で見守る良い学級、学年、学校を目指し、教職員一同、努力してまいります。

さて、令和8年に、幸町小学校は、99歳になります。来年度の創立100周年に向け、着々と準備が進められています。1月に行われた第1回実行委員会では、記念事業の実行委員長が決定しました。元PTA会長の青木晴彦様が、快くお受けくださいました。本年度は、具体的な計画の立案と事前準備を推進してまいります。

またちょうど、このタイミングで、第3次「かわさき教育プラン」がスタートしました。「かわさき教育プラン」は、川崎市の教育の方向性を示す基本計画として、平成17年度に第1次が開始し、平成27年度からの第2次は昨年度で終了、今年度から第3次のスタートです。およそ10年間の「次」は、概ね4年ごとに見直しを行う「実施計画」により具体化されます。この第3次第1期施策の「Key Project」の一つである「かわさき探究2.0」は、広くアナウンスされていることもあり、皆様もご存じのことと思いますが、「地域に学び地域に関わる探究的な学びを実践し、行動につなげる」というものです。

さらに、次の学習指導要領に向け、文部科学省から募集のあった、「教育課程柔軟化サキドリ研究事業」に応募し、本校は令和8,9年度の2年間、研究校に指定されました。これまでは難しかった、授業時数の調整を可能とする取組として、それぞれの指定校が、独自に研究推進し、先例を作っていく事業です。教育委員会の助言指導を通じた伴走支援を受けることができるというメリットもあり、昨年度中に打合せを終えたところです。本校の取組は、2年後の創立100周年事業を見据えたものではありませんが、打上花火で終わらせるのではなく、「地域を学ぶ」「地域に学ぶ」といった活動を通して、日本、世界へと広がるような学習を定着させていきたいと考えております。

説明が長くなりましたが、「国や市の最新の施策の中で幸町の歴史や伝統に触れる」という「温故知新の精神」で、新しい時代を生きる子供たちに相応しい学習を目指します。

全児童が安心して、安全に、楽しく通える学校を目指し、「チーム幸町2026」の教職員一同邁進してまいります。地域、保護者の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

川崎市立幸町小学校 校長 筒井 愛子